

## 平成28年度大都市減量化・資源化共同キャンペーン実施概要

現在の豊かで便利な社会は、反面、大量生産・大量廃棄型の社会経済システムによる使い捨て文化を生み出し、ごみの急激な増加をもたらしました。

今やごみの問題は、資源保護や地球環境保全の面からも、各自治体が緊急に対処しなければならない重要な課題の一つとなっています。

このような状況の中で、20政令指定都市及び東京23特別区の清掃事業担当部門で構成する「大都市清掃事業協議会」の中に「減量化・資源化担当課長会議」を設置し、ごみの減量化・資源化に向けた様々な検討や情報交換を行っています。

さらに、ごみの減量化・資源化の推進は、継続的に取り組まなければいけないとの共通認識に基づき、平成4年度から大都市が連携して「ごみの減量化・資源化」に対する市民・事業者の意識啓発を図ることを目的として、共同キャンペーンを実施しています。

25回目となる今回は、再生紙を使用したオリジナルポスターと、レジ袋の排出量削減が期待できる「コンパクトマイバック」を製作し、10月の3R推進月間に掲出・配布を行い、より多くの方にリデュース（発生抑制）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）をPRしていきます。

### 記

- デザインの趣旨 別紙「平成28年度大都市減量化・資源化共同キャンペーンメインビジュアル趣意について」のとおり
- 使用媒体  
ポスター 19,920枚  
コンパクトマイバック 21,000個  
ポスターは各都市の公共施設や公共機関等に掲出します。  
コンパクトマイバックは環境に関するイベント等で配布します。
- 実施期間 平成28年10月1日から10月31日まで（3R推進月間）
- 製作事業費 2,037万円
- 事業主体 平成28年度大都市減量化・資源化共同キャンペーン実行委員会（各都市ごみ減量化・資源化担当課長で構成）
- キャンペーンエリア 札幌市・仙台市・さいたま市・千葉市・東京23特別区・横浜市  
川崎市・相模原市・新潟市・静岡市・浜松市・名古屋市・京都市  
大阪市・堺市・神戸市・岡山市・広島市・北九州市・福岡市・熊本市
- 相模原市の取組  
ポスター掲出 163枚（市公共施設、市立小中学校 等）  
コンパクトマイバック配布 1,000個  
（リサイクルフェア（10月16日）、各種キャンペーン 等）

## 人気沸騰中「ぐでたま」起用で 3R をアピール！



平成 28 年度大都市減量化・資源化共同キャンペーンのメッセージキャラクターは、あらゆる世代で認知度・好感度が右肩上がりの「ぐでたま」です。この一見、無気力なキャラクターとポジティブにフォローする「ニセたまさん」との絶妙な掛け合いで、3R（リデュース、リユース、リサイクル）を楽しく訴求します。

## きちんとエコライフ、まじめに3R。

### キャッチコピー説明

意識さえ持てば、無気力キャラクターの「黄身」にも「君にも」できることを「キミならできる！」と表現。「きちんと」「まじめに」という単語を使って、エコライフや 3R の意識を高められるキャッチコピーにしました。

### 「ぐでたま」について

「ぐでぐでとやる気のない卵」というイメージで 2013 年にサンリオからデビューしたキャラクター。その無気力ながら世の中の矛盾などに鋭くメスを入れる言動で一躍脚光を浴び、その人気はいまも加速中です。



### ポジティブにフォローする相方

「ぐでたま」を「ニセたまさん」が、ポジティブにフォローする掛け合いがさらに人気に拍車をかけています。

【ニセたまさん】

## エコライフの代名詞ともいえるマイバッグ



携帯性を考慮してフック付きの収納袋も付属。  
折り畳んだときにゴムが海苔になってお寿司の卵に見える工夫も凝らした  
使いやすく持ち歩きたくなるマイバッグです。

### フック付き収納袋

外袋は卵らしく、  
カラをまとった  
「ぐでたま」を印刷。



### 折り畳みイメージ

ゴムが海苔になってまるでお寿司の卵。  
畳んでもカワイク持てるデザイン。



まるでたまご寿司

